

総代のみなさまへ

第41期 第9号 3月3日

第41総代の任期は2024年6月13日～2025年6月10日まで



生協ひろしま 理事会

桃の節句も過ぎ、卒業式や送別会、そしてもうすぐ出会いの季節がやってきます。
能登半島や東北地方もようやく春を少しずつ感じられるころとなります。被災地の方々に
寄り添い、笑顔になってくださるような支援をしていけたらと思います。

第41期「春の地区別総代会議」の日時が決まりました（第9回理事会の報告 第4号議
案）。ぜひ出席していただきますようよろしくお願いします。



2月14日開催 第9回理事会の報告

理事長挨拶

2月7日～8日に日本生協連と4生協（ララコープ・コープおきなわ・コープかごしま・生
協ひろしま）の平和活動取組交流会が開催されました。被爆・戦後80年を迎えるにあたり、
組合員のみなさんにも日常的に平和に関心を持っていただけるような取り組みができればと
感じましたので、ご協力をよろしくお願いします。

第1号議案 第41回通常総代会 議長・資格審査委員・議事運営委員の選任について

2025年6月10日（火）に開催する第41回通常総代会の「議長」「資格審査委員」「議事運営委
員」の選任について、承認されました。

役割	総代人数	地区	任 務
議 長	2名	呉、広島北	通常総代会の全体進行。
資格審査委員	4名	広島西、東広島、 呉、県東部	総代会当日、実出席や書面議決書を確認し、総代 会が成立しているか否かを審査。
議事運営委員	4名	広島北、広島中、 県北部、福山	議事のすすめ方、メッセージや質疑応答、採決方 法などの進行について決定。 不測の事態が発生した場合は、委員会で協議をお こない、議長にアドバイス。

第2号議案 2025年度経営リスク保険制度（役員賠償責任保険）の更改について

2025年度経営リスク保険（役員賠償責任保険）契約の更改について、承認されました。

現任役員及び退任役員が、その業務の遂行に起因して保険期間中に損害賠償請求を受けた
際、法律上の損害賠償金及び争訟費用を負担することによって被る損害を保険金として支払
います。

2025年度経営リスク保険（役員賠償責任保険）の内容は以下となります。

- (1) 保 險 期 間：2025年4月1日午後4時～2026年4月1日午後4時（1年間）
- (2) 保 險 契 約 者：日本生活協同組合連合会
- (3) 被 保 險 者：現任役員及び退任役員（※2016年度の契約開始以降に退任した役員が対象）
- (4) 保 險 料：24万円
- (5) 支払い限度額：3億円

第3号議案 新東広島支所 新築工事請負契約の締結について

新東広島支所 工事請負契約書の締結について、承認されました。

工事請負契約書（抜粋）の内容は以下となります。

- (1) 発注者・受注者（発注者）：生活協同組合ひろしま（受注者）株式会社イチケン広島営業所
(2) 工事場所： 東広島市八本松飯田 1 丁目 325 番 6 外 16 筆
(3) 工 期： 着手 2025 年 5 月 1 日 完成 2025 年 12 月 26 日 引渡日 2025 年 12 月 26 日
(4) 請負代金： 7 億 2,500 万円（建築・電気設備・給排水・空調・外構の工事費用など）

また、隣地境界に設置するフェンスは、施主である生協ひろしまの工事で実施し、フェンス費用はコープハウジング㈱より 2,597 万円で見積もりを受領しています。

新東広島支所のフェンス工事を含む建築費用の総額は、7 億 5,097 万円（坪単価約 105 万円）を見込んでいます。

第 4 号議案 第 41 期 春の地区別総代会議のすすめ方について

第 41 期「春の地区別総代会議」は 5 月 7 日(水)～19 日(月)の間で、8 地区（各地区 1 カ所開催）で開催することが確認されました。

開催目的は、第 41 回通常総代会議案の理解を深め、総代の意思を把握し反映させることです。また、2025 年度は役員改選の年で地方区理事候補者選挙がある地区では理事候補者を決定します。

地区	月 日	曜日	時間	場所
広島西	5 月 16 日	金	10:00～12:30	広島サンプラザ
広島中	5 月 13 日	火	10:00～12:30	広島県立総合体育館
広島北	5 月 7 日	水	10:00～12:30	広島県立総合体育館
県北部	5 月 14 日	水	10:00～12:30	みよしまちづくりセンター
東広島	5 月 14 日	水	10:00～12:30	東広島商工会議所
呉	5 月 16 日	金	10:00～12:30	ビューポートくれ
県東部	5 月 13 日	火	10:00～12:30	サン・シープラザ
福 山	5 月 7 日	水	10:00～12:30	まなびの館ローズコム

第 5 号議案 1 度組織・事業状況及び決算報告

1. 1 月度決算・事業状況

2025年1月度		損益計算書				(単月)		2025/2/6		
		予算:41期予算				単位:千円				
No.	科 目 名	本年予算	本年実績	前年実績	予算比	予算差	前年比	前年差	計算式	用語説明
A	宅配事業	2,895,211	3,057,236	2,667,873	105.6%	162,025	114.6%	389,362		宅配利用金額
B	店舗事業	670,615	715,879	663,755	106.7%	45,264	107.9%	52,124		店舗利用金額
C	供給高(利用高)	3,565,826	3,773,114	3,331,628	105.8%	207,288	113.3%	441,486	(A+B)	宅配・店舗利用金額
D	供給原価	2,648,721	2,827,283	2,495,828	106.7%	178,562	113.3%	331,455		商品の販売費用
E	供給剰余金	917,105	945,831	835,800	103.1%	28,726	113.2%	110,031	(C-D)	商品販売の利益
F	電力供給高	109,456	107,453	82,009	98.2%	-2,003	131.0%	25,443		電力事業の収入
G	電力供給原価	102,826	98,493	85,538	95.8%	-4,333	115.1%	12,955		電力事業の仕入高
H	電力供給剰余金	6,630	8,959	-3,529	135.1%	2,329	453.9%	12,489	(F-G)	電力事業の利益
I	福祉事業収入	116,016	116,407	114,666	100.3%	391	101.5%	1,741		福祉事業の収入
J	福祉事業費用	108,757	110,735	107,685	101.8%	1,978	102.8%	3,049		福祉事業の費用
K	福祉剰余金	7,259	5,673	6,981	78.1%	-1,586	81.3%	-1,308	(I-J)	福祉事業の利益
L	その他事業収入	116,207	128,076	122,357	110.2%	11,869	104.7%	5,718		個配、共済受託などの手数料収入
M	事業総剰余金	1,047,201	1,088,539	961,609	103.9%	41,338	113.2%	126,930	(E+H+K+L)	事業活動からの利益
N	人件費計	562,484	567,603	561,072	100.9%	5,119	101.2%	6,531		職員給与など
O	物件費計	524,031	505,914	491,500	96.5%	-18,117	102.9%	14,414		広報費、水道光熱費、家賃、委託料など
P	事業経費	1,086,515	1,073,518	1,052,572	98.8%	-12,997	102.0%	20,945	(N+O)	事業活動からの経費
Q	事業剰余金	-39,314	15,021	-90,963	238.2%	54,335	216.5%	105,985	(M-P)	事業活動の利益から経費を引いた利益
R	事業外収益	17,742	18,942	30,725	106.8%	1,200	61.6%	-11,783		財務活動からの利益(家賃収入など)
S	事業外費用	238	380	130	159.6%	142	291.6%	250		財務活動からの費用(支払利息など)
T	経常剰余金	-21,810	33,583	-60,368	354.0%	55,393	255.6%	93,952	(Q+R-S)	事業全体で得た利益

■A 宅配事業

利用高 30 億 5,723 万円、予算比 105.6%・予算差+1 億 6,202 万円、前年比 114.6%・前年差 +3 億 8,936 万円でした。利用人数は予算比 100.2%、実利用金額は予算比 102.8%。

■B 店舗事業

利用高 7 億 1,587 万円、予算比 106.7%・予算差+4,526 万円、前年比 107.9%・前年差+5,212 万円でした。来店客数は前年比 105.4%、客単価は前年比 102.3%。

宅配事業(2025年1月度)								店舗事業(2025年1月度)				
宅配事業	本年予算	本年実績	前年実績	予算比	予算差	前年比	前年差	店舗事業	本年実績	前年実績	前年差	前年比
利用人数(名)	579,680	580,555	578,586	100.2%	875	100.3%	1,969	来店客数(名)	302,440	286,878	15,562	105.4%
実利用金額(円)	5,047	5,186	5,058	102.8%	139	102.5%	128	客単価(円)	2,367	2,314	53	102.3%

■E 供給剰余金

実績 9 億 4,583 万円、予算比 103.1%・予算差+2,872 万円、前年比 113.2%・前年差+1 億 1,003 万円。

■H 電力供給剰余金

実績 895 万円、予算比 135.1%・予算差+232 万円、前年比 453.9%・前年差+1,248 万円。

■K 福祉剰余金

実績 567 万円、予算比 78.1%・予算差-158 万円、前年比 81.3%・前年差-130 万円。

■L その他事業収入

実績 1 億 2,807 万円、予算比 110.2%・予算差+1,186 万円、前年比 104.7%・前年差+571 万円。

■M 事業総剰余金

実績 10 億 8,853 万円、予算比 103.9%・予算差+4,133 万円、前年比 113.2%・前年差+1 億 2,693 万円。

■P 事業経費

実績 10 億 7,351 万円、予算比 98.8%・予算差-1,299 万円、前年比 102.0%・前年差+2,094 万円。

■Q 事業剰余金

実績 1,502 万円、予算比 238.2%・予算差+5,433 万円、前年比 216.5%・前年差+1 億 598 万円。

■T 経常剰余金

実績 3,358 万円、予算比 354.0%・予算差+5,539 万円、前年比 255.6%・前年差+9,395 万円。

2024 年 4 月～2025 年 1 月の累計実績は以下となります。

2024年4月～2025年1月度 損益計算書 (累計)								2025/2/6				
予算:41期予算								単位:千円				
No.	科 目 名	本年予算	本年実績	前年実績	予算比	予算差	前年比	前年差	.	用語説明		
A	宅配事業	33,578,290	34,056,994	33,177,964	101.4%	478,704	102.6%	879,031		宅配利用金額		
B	店舗事業	7,442,735	7,811,605	7,207,000	105.0%	368,870	108.4%	604,605		店舗利用金額		
C	供給高(利用高)	41,021,025	41,868,599	40,384,964	102.1%	847,574	103.7%	1,483,636	(A+B)	宅配・店舗利用金額		
D	供給原価	30,657,494	31,372,994	30,216,023	102.3%	715,500	103.8%	1,156,971		商品の販売費用		
E	供給剰余金	10,363,531	10,495,605	10,168,941	101.3%	132,074	103.2%	326,664	(C-D)	商品販売の利益		
F	電力供給高	538,419	612,270	486,051	113.7%	73,851	126.0%	126,219		電力事業の収入		
G	電力供給原価	521,067	623,087	563,169	119.6%	102,020	110.6%	59,918		電力事業の仕入高		
H	電力供給剰余金	17,352	-10,816	-77,117	-62.3%	-28,168	186.0%	66,301	(F-G)	電力事業の利益		
I	福祉事業収入	1,166,538	1,196,943	1,170,433	102.6%	30,405	102.3%	26,510		福祉事業の収入		
J	福祉事業費用	1,079,456	1,102,730	1,056,131	102.2%	23,274	104.4%	46,599		福祉事業の費用		
K	福祉剰余金	87,082	94,213	114,302	108.2%	7,131	82.4%	-20,089	(I-J)	福祉事業の利益		
L	その他事業収入	1,242,508	1,275,092	1,250,135	102.6%	32,584	102.0%	24,957		個配、共済受託などの手数料収入		
M	事業総剰余金	11,710,473	11,854,094	11,456,260	101.2%	143,621	103.5%	397,833	(E+H+K+L)	事業活動からの利益		
N	人件費計	5,599,502	5,630,761	5,564,313	100.6%	31,259	101.2%	66,449		職員給与など		
O	物件費計	5,611,906	5,399,175	5,234,944	96.2%	-212,731	103.1%	164,231		広報費、水道光熱費、家賃、委託料など		
P	事業経費	11,211,408	11,029,936	10,799,257	98.4%	-181,472	102.1%	230,680	(N+O)	事業活動からの経費		
Q	事業剰余金	499,065	824,157	657,004	165.1%	325,092	125.4%	167,154	(M-P)	事業活動の利益から経費を引いた利益		
R	事業外収益	195,359	247,502	310,613	126.7%	52,143	79.7%	-63,111		財務活動からの利益(家賃収入など)		
S	事業外費用	2,663	3,450	2,721	129.5%	787	126.8%	729		財務活動からの費用(支払利息など)		
T	経常剰余金	691,761	1,068,210	964,896	154.4%	376,449	110.7%	103,314	(Q+R-S)	事業全体で得た利益		

2. 庚午支所プレハブ冷凍冷蔵庫改修工事について

2024 年度の投資案件において、庚午支所のプレハブ冷凍冷蔵庫改修工事の実施が報告されました。

2010 年の改修から約 15 年が経過し、機器の故障や配管の劣化がすすみ、冷凍庫の床の凍結や扉の故障により、商品の搬入搬出に支障がでているため改修工事をおこないます。

施工業者は相見積の結果、フクシマガリレイ(株)に決定しました。見積額は 2,310 万円で、投資予算 2,500 万円に対し－190 万円となります。工事着工は 2 月中旬で 3 月下旬に竣工予定です。

3. 光南支所（仮称）の基本設計計画について

光南支所（仮称）の基本設計計画について報告がありました。

主な基本設計内容は以下となります。

(1) 基礎工事、建物構造について

埋立地の軟弱地盤に対応するため、地盤面から約 33m の杭を支持層に打ち込み、建物床は梁や柱で支えるコンクリート床を採用します。また、耐震性と耐風性に優れた構造形式とします。

(2) 塩害・防風・高潮対策について

塩害対策として屋根・外壁に重耐塩仕様を施し、錆や腐食を防ぎます。また、防風対策として風速 62m に耐えるシャッターを海側に設置し、高潮・津波浸水想定区域を考慮して室外機などは 2 階に設置します。

(3) 建物、敷地部分について

出島支所の移転と近隣支所の配送コース吸収のため、配送トラック接車台数 44 台と駐車場 90 台を確保します。また、EV 車（電気自動車）導入に対応し、低速充電器 5 台と夏の暑さ対策として屋根の 2 重構造や断熱材を充填します。

建物 2 階部分には、新東広島支所と同規模の居室空間（394.1 m²）と組合員集会室（60.45 m²）を設置し、支所会議室と兼用で使用します。また、コープハウジング(株)の本社移転に伴い、事務所スペース（約 100 m²規模）を配置し、太陽光発電設備は支所の使用電力分を発電するように調整します。

建設コストについては、現時点で 7 億 5,490 万円（坪単価約 108 万円）を受領しています。

2025 年 3 月末を目途に、投資計画に見合う建設コスト（坪単価 105 万円）に向けて、大和ハウス工業（株）と協議を継続します。

4. 住所不明組合員の脱退手続きスケジュールについて

2024 年度の住所不明組合員の調査報告及び、今後の脱退(みなし脱退)手続きにおけるスケジュールについて報告がありました。住所不明による脱退(みなし脱退)告示対象者は、2,176 名です。

2024 年度におこなった住所不明組合員の特定作業の内容と結果は以下となります。

(1) 全組合員へ「出資配当通知」をお届け（2024 年 7 月） 397,023 名

(2) 住所不明等で通知が戻り、調査対象となった組合員 8,557 名

(3) 調査したが、住所が判明しなかった組合員 6,270 名

上記 (3) に該当し、以下の条件①～④を全て満たした方を、住所不明による脱退(みなし脱退)告示対象者としてしました。

①過去 3 年間で宅配、店舗の利用がない

②過去 3 年間で増資や減資がない

③過去 3 年間で住所や電話番号の変更がされていない

④共済・保険などの加入がない。

「住所不明組合員の所在確認に関する告示」については、2025 年 2 月 10 日から 3 月 9 日の期

間で支所、店舗、福祉事務所及び大野事務所に掲示し、こーぷぱれっと 3 月号やホームページに掲載します。

住所不明による脱退(みなし脱退)手続きは 2025 年 3 月 31 日付でおこない、脱退手続きの完了報告は、第 11 回理事会、春の地区別総代会議、第 41 回通常総代会でおこないます。

第 6 号議案 1 月度一般活動報告

1. 内部統制・グループ会社報告

1 月度の内部統制（法令遵守事項、商品お申し出、車両事故、労働災害、各種事故、ヘルプライン、残業など）、グループ会社（コープサービス、コープハウジング、ハートコープ、ハートランド）の事業内容について報告、確認しました。

2. COOP-FACE さば田舎味噌漬 規格変更について

製造委託先の㈱ダイマツから規格と包材裏面変更の申し入れがありました。

「さば」（ノルウェー産）の相場高騰と資材原価などの上昇により、納入価格の維持が困難になっています。値上げや切数変更などを検討しましたが、現状の 4 切を維持し、1 切当たりを 7.5 g 減とすることで、本体価格 698 円を維持することが確認されました。

商品一括表示の変更については、アレルゲンにコンタミ表示を追加します。1 切当たりの重量が変更になることから栄養成分表示も変更します。規格の変更時期は、宅配 2025 年 4 月 1 回～、店舗での品揃えはありません。

※コンタミ表示（コンタミネーション、略してコンタミ）とは、原材料にはないアレルギー物質が混入してしまう場合の注意喚起表示です。食品の製造工程や原材料の漁獲時など、意図せずアレルギー物質が混入する場合があります、原材料名欄の外側に「～と同じ工程で作られています」などと記載されます。

3. COOP-FACE 甘熟高原バナナ 規格変更について

帳合先の丸松㈱から 1 パック当たりの重量表記変更の申し入れがありました。

産地の天候による収穫状況や輸送コストも考え、規格変更をしていかなざるを得ないと判断し、1 パックの規格を 700g(4～6 本)から 650g(4～6 本)にすることが確認されました。

産地フィリピンの異常気象により小さいバナナの生産が増加し、輸送コスト上昇を受けて 2024 年 2 月から 1 ケース当たりの値上げ幅を少しでも抑えるため、1 箱当たりの入数を 13kg 箱 16 入から 15kg 箱 20 入に箱の容量と重量基準が変更されました。それに伴い、重量基準は 750g 以上から 700g 以上に緩和されましたが、流通段階や国内での色付け加工において、商品の蒸散により 700g 未満になる可能性があるため、1 パック当たりの重量表記の変更をおこないます。

規格変更時期は、宅配 2025 年 4 月 1 回～、店舗 4 月 1 日納品分～となります。

4. 2024 年（令和 6 年）能登半島豪雨災害募金の最終報告

2024 年（令和 6 年）能登半島豪雨災害募金は、1,759 万 9,880 円の協力がありました。

2025 年 2 月 28 日（金）に日本生活協同組合連合会の指定口座に振込予定で、被害状況に応じて地震災害と豪雨災害の義援金・支援金に按分します。配分については、日本生協連に一任します。

※義援金は、被災された方に公平・平等に配分されるお金です

※支援金は、被災地の支援のために使うお金です。被災者支援の活動をおこなう団体への支援やボランティアセンターの運営のための費用はこれに当たります。

文書報告

1. コープ商品の改廃情報(2025 年 3 月～2025 年 5 月)として、7 品目が報告されました。

2. 組合員活動報告、地域連携活動報告、各会議議事録が報告されました。

インフォメーション

☆ノーベル平和賞受賞報告

12月20日、ノーベル平和賞を受賞した日本被団協（広島県被団協）の箕牧智之代表委員が受賞の報告とこれまでの支援に対するお礼のごあいさつに大野事務所に来訪されました。



一列目 被団協の箕牧さん、二列目 左から被団協の熊田さん・田中さん、三列目 左から生協の執行役員、常勤役員

☆平和活動取組交流会

2月7日～8日、日本生協連と4生協（ララコープ・コープおきなわ・コープかごしま・生協ひろしま）の平和活動交流会が開催され、組合員理事が参加しました。

1日目、当時6歳、爆心地から1.8kmの学校で被爆された梶谷文昭さんの証言をお聞きしました。その後、平和記念公園碑めぐりをおこないました。



梶谷文昭さん



映像を見ながらの被爆証言



平和記念公園碑めぐり

2日目、4生協が2025年度の平和の取り組みを紹介し、日ごろ感じている課題を出し合い、より多くの人に参加してもらえよう話し合いました。



☆問合せセンター営業時間を変更

3月31日より、問合せセンターの営業時間に変更となります。ご理解、ご協力のほど、お願いいたします。

問合せセンター ☎0120-500-935

新営業時間 月～金曜日 8:30～20:00 土曜日 9:00～17:00

よろしくお願いします

